

シリーズ 景観78

市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。



茶屋前橋

ちやまえばし

「みんなで残したい松江の景観400選集」から
景観審議会が特にお薦めする景観

No. 41

西浜佐陀町の国道431号線南側、市道茶屋前橋線の佐陀川に架かる茶屋前橋は「昔の面影がしっかり残り、木橋らしい木橋です」と推薦いただきました。

現在の橋は平成11年に架設され、全長約39mと木橋としては市内でも規模が大きいほうで、橋の袂から眺めると木製構造物としての迫力を感じます。周囲には低層な住宅街が広がっていますが、シジミ漁の船や田畑もあり、どこか昔懐かし

い情緒が感じられます。また橋に並行して国道と一畑電鉄という2つの交通路が通っており、写真スポットとしても注目できます。だんだんと暖かくなるこれらの季節、散歩などでぜひ立ち寄ってみてください。

茶屋前橋はこれからも宍道湖、佐陀川の水辺環境に溶け込んだ市民共有の財産として後世に継承していきたい松江の景観のひとつです。

「みんなで残したい松江の景観400選集」は、市ホームページでご覧いただけます。

【問い合わせ】まちづくり文化財課 ☎55-5387

松江の景観400選

検索